



# 光輝く轟の芽

V: Vision & M: Method & W: Work Hard

千葉市立轟町中学校  
学校だより第10号  
令和6年1月31日

## お互いを認め合う大切さ

教頭

今年度も残すところあと2か月となり、中学校では、すべての取り組みが1年間のまとめをする時期となりました。今年度は、新型コロナウイルス感染症の5類移行に伴い、全校一斉で行事を開催し、異年齢集団によるつながりのある交流活動を行うことができました。保護者の皆様にもお子様が活動している様子をお伝えできたことと感じております。

さて、2023年6月に日本青少年研究所から出された中高生の意識調査では、「自分はダメな人間だと思ふことがある」の回答結果は（「とてもそう思う」「まあそう思う」の合計）、78.6%となり、同様の調査をしたアメリカ、中国、韓国の中高生に比べて著しく高く（図1）、また、「今の自分が好きだ」の回答では、54.4%と著しく低い結果となっていました（図2）。その他の質問でも、日本の中高生は、自己肯定的な項目に対して、自己評価は低く、その差は顕著なものとなりました。

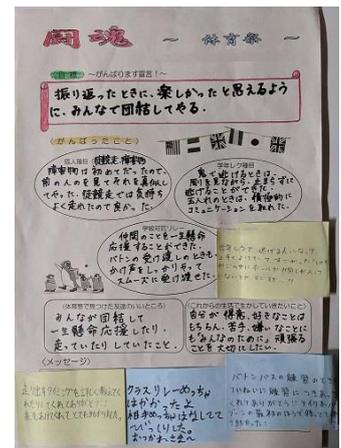
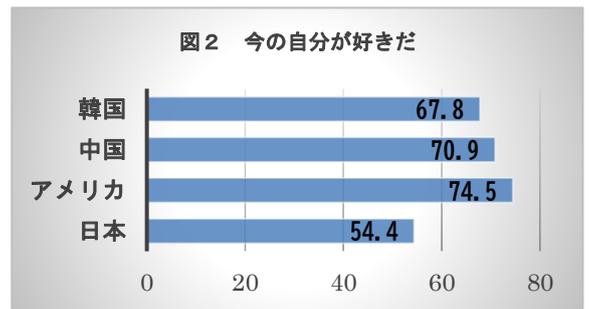
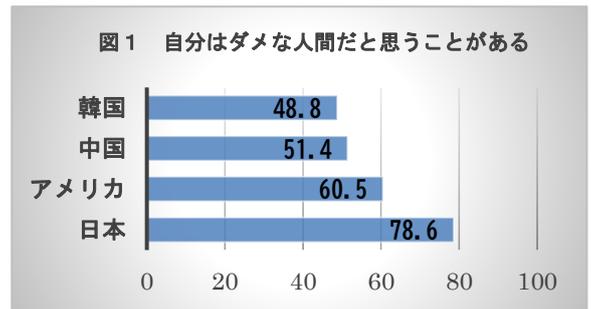
この結果は今回の調査以前より、指摘されており、学校内外において、一人ひとりが自分のよさや可能性を發揮できる環境を整備し、肯定的自己理解の促進につなげていくことが急務であるとされています。

では、なぜ日本の中高生の自己肯定感や社会参画意識は低いのでしょうか。それを解くカギになるのが、子どもの主体性や意欲を引き出す活動であり、他者から認められた評価であると考えます。

本校の活動を振り返ると、様々な行事での仲間の良さを認め合う掲示物や日常生活での仲間に対する気遣いや励ます言葉かけなど、他者から認められる機会を多く目にします。自分なりに努力したところを仲間や先生が認めてくれたという思いは、必ず次への活動意欲や自信につながっていきます。そして、このような自分と他者との関係を自他共に肯定的に受け入れられることで生まれる自己有用感を高めることで、社会性も育っていきます。

今後も様々な教育活動において、単なる自己満足ではなく、人の役に立つ喜び、人に感謝される喜び、人から認められた喜びを感じることができるような学習の機会を大切にしていきます。

各ご家庭におかれましても、お子様が工夫した点や努力した点など、こだわったところを認めていただければ幸いです。



<体育祭の振り返り>

## ◆2年パラアスリート学校訪問

1月26日（金）に、車いすバスケットボールチームの千葉ホークス様をお招きし、車いすバスケットボール体験を行いました。選手のデモンストレーションを見学した後、車いす乗車体験として、車いすりレー、さらに選手も交えてオールコートでミニゲームを行いました。今回の授業で、車いすバスケットボールならびにパラスポーツへの理解を深めました。



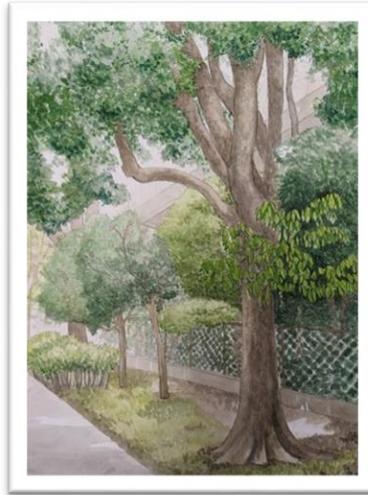
## ◆千葉市小・中・特別支援学校児童生徒作品総合展覧会

第66回千葉市小・中・特別支援学校児童生徒作品総合展覧会が千葉市美術館で開催されました。  
本校より出品した作品の中から、教育長賞・推奨をいただいた作品を掲載します。

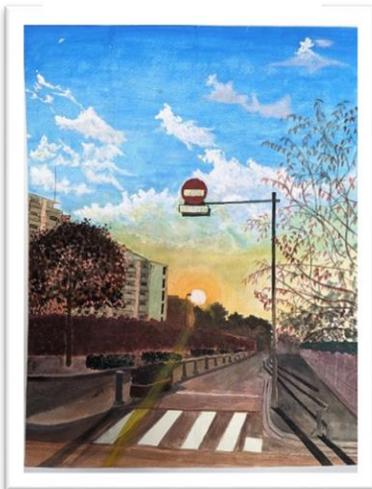
【美術】



教育長賞 3年 絵画  
題名「広がる構想」



推奨 1年 絵画  
題名「光あふれる緑の風景」



推奨 2年 絵画  
題名「あの日の十字路」



推奨 1年 工芸  
題名「不思議な時計塔」



推奨 1年 衣食住の生活〔家庭〕  
題名「スマホショルダーバッグ」

【書写】



推奨 3年 書き初め  
題名「友好の精神」

## <2月行事予定>

日	曜	行事予定	日	曜	行事予定
1	木		16	金	PTA理事会
2	金	評議会 E組合同予餞会	17	土	
3	土	テスト5日前(諸活動停止)	18	日	避難所運営委員会
4	日		19	月	
5	月		20	火	公立高校入試① 県立高等特支入試
6	火	新入生保護者説明会	21	水	公立高校入試② 2年職場体験①
7	水		22	木	職員会議 2年職場体験②
8	木	1・2年定期テスト	23	金	天皇誕生日
9	金	1・2年定期テスト	24	土	
10	土		25	日	
11	日	建国記念の日	26	月	給食費・学校徴収金口座振替日
12	月	振替休日	27	火	3年性感染症教育講演会
13	火		28	水	
14	水	小学校6年生対象中学校ガイダンス	29	木	
15	木				